



## 年度の挨拶

PTA会長 高坂 一弘

日頃より保護者の皆様におかれましては、大湊高校の諸活動に対しまして御理解並びに御協力を賜り、心より感謝申し上げます。また、校長先生を始めとして教職員さらに学校関係者の皆様におかれましては、教育・指導現場において御尽力いただき、お礼申し上げます。

今年度、PTA会長を務めさせていただくこととなりました、高坂一弘と申します。大役ではございますが、その責務を果たすべく微力ながら頑張っておりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年五月にコロナ感染症にかかる制限が大幅に緩和されたことを受け、今年度はコロナ禍前の行事を手探りで準備、実行するという予定になっているようです。大湊高校本来のエネルギーな盛り上がりを取り戻し、下北唯一の総合学科という特徴を活かした行事に期待したいと思っています。名物の耐久遠足は、クマ出没の影響により残念ながら中止となりましたが、十名ほどの保護者の方が協力を申し出てくださっていたと聞いています。これから行われる大高祭、体育祭への御協力もお願いいたします。

かけがえのない学校生活の思い出を子どもたちに経験させるためには、皆様のお力添えが必要です。周りにお声がけいただき、一人でも多くの力をお貸しください。もちろん全ての行事とは申しません。「学校のため」ではなく「子どものため」という保護者本来の思いに基づいて、可能な範囲で御協力いただければ幸いです。

結びに、大湊高校に携わる皆様が協力・支援の輪を広げ、ますます盛り上げてくださいますようお願い申し上げます、年度の挨拶とさせていただきます。



## 子どもを不幸にする方法

校長 伊藤 文一

「子どもを不幸にするいちばん確実な方法はなにか、それをあなたが見て知っているだろうか。それはいつでもなんでも手に入られるようにしてやることだ。」（ルソー『エミール』（上）岩波文庫）

令和5年10月発表の厚生労働省調査によると、高卒者（令和2年3月卒）の離職率は37パーセントにのぼる。高卒就職者中の3人に1人が3年以内に離職しているのである。離職理由は様々だろうが、懸念されるのは、高卒生の「耐える力」の衰えが、この状況を生んでいるのではないかとのことだ。肌感覚ではあるが、高校生の耐える力が年々衰えているように感じられる。特にコロナ蔓延の時期を経て、その思いを強くしている。

本校では、

- 世界を広げるための確かな学力【学習力】
- 自分らしさを愛する気持ち【自己肯定感】
- 苦手なことにも挑める強さ【挑戦力】
- 多様な他者と協力する力【協調性】

の育成を方針として掲げている。これらの育成には「悩む」過程が不可欠だ。「もがく」過程と言ってもよいかもしれない。悩み、もがく過程では「耐える」ことが何よりも重要になる。人から答を与えてもらうことは簡単だ。しかし、答が見つからず、もがき苦しむ時間を耐えた人だけが、心から納得する答を得ることができる。

生徒が安易に求めてくるものⅡ答を、ホイホイ与えることは生徒の成長にとって決してプラスにはならない。子どもを不幸にしている力」の基礎となる「耐える力」を身につけさせたいと考えている。

## PTA活動の様子

### PTA入会式

四月六日の入学式終了後、後援会理事長佐々木様、前PTA会長種澤様、副会長加藤様に御臨席いただき、入会式が実施されました。一年次の保護者の皆様の御入会を歓迎し、PTA活動への協力をお願いしました。

### PTA総会

四月十九日に開催されました。総会に先駆けて授業参観が行われ、七十名ほどの保護者の方が授業を参観されました。その後の総会にも六十名ほど参加していただき、昨年度の報告と今年度の活動方針等の審議が滞りなく行われました。また、総会後には奨学金説明会、年次PTA集会、学級懇談が実施されました。平日にもかかわらず来校してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

### 令和六年度 PTA役員紹介

|                |                |       |      |          |                |
|----------------|----------------|-------|------|----------|----------------|
| 会長             |                | 副会長   |      | 監事       |                |
| 高坂一弘           | 秋田智人           | 平内真一郎 | 向井祐樹 | 田澤和康(教頭) | 山崎愛            |
| 古郡美紀           | 祐川美保           | 伊藤一成  | 窪田英史 | 小野一彦     | 木村理彦           |
| 小林桂子           | 類家冬司           | 長津亜紀江 | 中村努  | 鎌田綾子     | 一年次委員長<br>副委員長 |
| 二年次委員長<br>副委員長 | 三年次委員長<br>副委員長 |       |      |          |                |



入会式の様子

## PTA花壇整備作業

～ボランティア生徒とともに～



五月二十五日、快晴の空の下、保護者九名、ボランティア生徒七名と教職員とで、プランターに花を植えました。作業時間は二時間を予定していましたが、手際の良い保護者の皆様と、てきぱき動いてくれた生徒の皆さんののおかげで、一時間からずいぶん早く作業を終えました。プランターは校舎前に設置しました。この後、花が長持ちするように、生徒の皆さんが水やりなどの世話をしてくれることになっています。

## PTA委員会・

### 年次部会組織会

四月十九日午後六時三十分からPTA役員、委員の方が集まり、各委員会の活動方針・活動計画を話し合いました。その後、各年次主任とHR担任を交えての懇親会が開かれました。今後、大高祭での模擬店や登校時一声運動などが計画されています。会員の皆様の御協力をお願いいたします。



## 編集後記

今年度は、生徒達の行事へ取り組み姿を御覧いただくと共に、我々教職員とも親睦を深めていただく有意義な活動となるように努めたいと考えております。コロナによる行動制限もなくなりましたので、保護者の皆様の積極的な参加をお待ちしております。PTA活動に関しまして御意見等ありましたら、遠慮なさらずに御連絡ください。渉外部主任 半田 拓也